

アルファベットが12.6%急落、ナスダックは1.36%安 AI投資への懸念が再燃

データ基準: 2026年10月29日 午後4時26分 (米東部時間) 時点 (指数の終値はロイター、個別株は通常取引の終値、
時間外取引の値動きは発表直後のロイター報道)

要点

1. アルファベットは売上高の未達と現金流出を受けて12.64%安の283.82ドルとなり、ナスダックを1.36%安の26,188.08に押し下げました。
2. 引け後には、インテルが10~12月期の弱い見通しで20%超、アマゾンが四半期の設備投資773億ドルを受けて7%超、それぞれ下落しました。
3. 次の注目: 金曜日午前8時30分の雇用コスト指数、今夜の日銀の決定、月曜日のアップル決算。

今日の主要ニュース

ウォール街は今日、アルファベットに判定を下しました。上場からの20年余りで最も厳しいものの一つでした。アルファベットは、売上高と広告収入が予想に届かず、四半期の設備投資が510億ドルを超えてフリーキャッシュフローがマイナスとなったことから、12.64%下落しました。AP通信は、20年以上前の取引開始以来で最悪の1日になる見通しだと伝えました。ナスダックは1.36%下落しましたが、ヘルスケア、金融、小型株が上昇したため、S&P500の下げは0.31%にとどまりました。

引け後には、売りの圧力がAIに巨額を投じる別の2社に移りました。インテルは10~12月期の見通しがすべて予想を下回り20%超下落し、アマゾンはAWSが39%増収だったにもかかわらず7%超下落しました。金曜日の取引開始では、投資家が「回収できるAI投資」と「現金を燃やすだけの投資」を引き続き選別するかが見えてきます。

-12.64%

アルファベット (通常取引)

終値283.82ドル、52週高値を30.5%下回る

\$77.3B

アマゾンの7~9月期設備投資

前年同期は351億ドル、時間外で7%超下落

\$15.0B-16.0B

インテルの10~12月期売上高見通し

LSEG予想は170.7億ドル、時間外で20%超下落

今日の注目点

市場が罰したのはAIそのものではなく、アルファベットの現金流出

今日の相場はアルファベットの急落がすべてでした。売上高1,276億ドルと広告収入は予想を下回り、510億ドルを超える設備投資でフリーキャッシュフローは2四半期連続のマイナスとなりました (AP通信)。株価は12.64%安の283.82ドルで終え、出来高は通常の5.3倍でした。

売りの範囲は限られていました。ロイターによると、投資家はAI投資を自らのキャッシュフローで賄える企業と、借り入れや現金の取り崩しが必要な企業を選別しており、同社の速報データではラッセル2000がしっかり上昇しました。支出の裏付けとなる契約済みの需要を示したマイクロソフトはほぼ横ばいの530.14ドル (-0.16%) で終え、メタは1.96%上昇しました。

なぜ重要か：AI相場には、投資家が四半期ごとに測れる試金石ができました。
設備投資をキャッシュフローで割った比率です。**WMRデータ**：アルファベットは1週間で12.46%下落し、52週高値を30.5%下回っています。当社が追う大型ハイテク株の中で最も深い下落です。
[アルファベットの銘柄ページ](#) と [日本株・米国株のページ](#) をご覧ください。

資金はヘルスケアとディフェンシブ株へ

11のセクターファンドのうちヘルスケアが2.4%高で最も上昇し、
通期売上高見通しを引き上げたイーライリリーが6.57%高の1,373.00ドルとけん引しました。不動産、生活必需品、公益はそれぞれ1.5%超上昇しました。下落したのは通信サービス (-1.87%) とテクノロジー (-1.18%) の2セクターだけでした。

ソフトウェア株は2度目の打撃を受けました。サービスナウは見通しを受けて26.95%安、
フォーティネットは20.09%安で終え、セールスフォースもつれて4.63%下落しました。半導体株は4日続伸が止まり
(ロイター)、フィラデルフィア半導体指数は1.42%下落しました。
ルメンタムの買収に向けて詰め協議に入ったと報じられたマーベルは13.24%安、マイクロンは4.98%安でした。

インテルの見通しとアマゾンの設備投資が金曜日の焦点に

インテルの7～9月期は予想を上回りました。売上高は21%増の165億ドル、
非GAAPベースのEPSは0.52ドルでLSEG予想の0.40ドルを上回りました (ロイター)。
しかしPC向け半導体の売上高は5%減の81億ドルで予想の89.8億ドルに届かず、10～12月期の見通し150億～160億ドルは市場予想170.7億ドルを全面的に下回りました。株価は92.07ドル (-3.62%) で終えた後、
時間外取引で20%超下落しました。

アマゾンのAWSは39%増の460億ドルでLSEG予想の456.1億ドルを上回り、
営業利益は174億ドルから281億ドルに増えました。懸念は現金です。四半期の設備投資は773億ドルに達し、
過去12カ月のフリーキャッシュフローは424億ドルの流出に転じ、10～12月期の売上高見通しの中央値2,435億ドルは予想の2,445.1億ドルを下回りました (ロイター)。アンディ・
ジャシーCEOは、2027年と2028年のいずれもAWSの売上高が40%超伸びると見込んでいると述べました。

WMRデータ：アマゾンは通常取引ですでに4.25%安の243.79ドルとなっており、52週高値を15.1%下回っています。
[アマゾンの銘柄ページ](#) と [決算カレンダー](#) をご覧ください。

時間外の決算

企業	決算	見通し	株価
アマゾン (AMZN)	純売上高2,019億ドル (+12%)、AWS 460億ドル (+39%)、 7～9月期 GAAPのEPS 1.89ドル (前年同期1.95ドル)	10～12月期純売上高2,400億～2,470億ドル、 営業利益285億～335億ドル、 2026年の現金ベース設備投資は約2,200億ドル	時間外で7%超下落
インテル (INTC)	売上高165億ドル (+21%)、非GAAPのEPS 0.52ドル (GAAP 0.60ドル)、 7～9月期 非GAAPの粗利益率44.1%	10～12月期売上高150億～160億ドル、 非GAAPのEPS 0.25ドル、粗利益率38.0%	時間外で20%超下落

企業	決算	見通し	株価
ギリアド (GILD) 7~9月期	売上高83.0億ドル (+7%)、非GAAPのEPS 2.55ドル (GAAP 1.94ドル)、 HIV薬の売上高62.5億ドル (+18%)	2026年の製品売上高見通しを310億~ 313億ドルに引き上げ	時間外と翌日の反応は朝のレポートで

決算は各社の発表資料とSEC提出書類、市場予想はロイターが報じたLSEGの集計によります。
アマゾンの前年同期のEPSにはアンソロピック株に関する95億ドルの税引き前利益が含まれていたため、
営業利益が61%増えた一方でEPSは減少しました。インテルのGAAPのEPSには、
非GAAPでは除かれる10億ドルの時価評価益が含まれます。スターバックス、レディット、
サンディスクも引け後に決算を発表しました。数値は朝のレポートで取り上げます。

前回の予想と結果

注目していたこと	結果	市場の反応
午前8時30分の7~ 9月期GDPとPCE	GDPは3.4%増でロイター調査の3.2%を上回り、 9月のPCE物価は3.6%、コアは3.1%で予想どおり (BEA、 FOXビジネス)	10年債利回りは4.99% に低下
アルファベットの売りが広がるか	限定的にとどまる：アルファベット-12.64%、 アマゾン-4.25%、メタ+1.96%、マイクロソフト-0.16%	S&P500 -0.31%、 ナスダック -1.36%
アマゾンのAWSの伸びと設備投資	AWSは39%増で予想超えも、 773億ドルの設備投資と弱めの見通し中央値が重荷	時間外で7%超下落

本日判定期限を迎えた6つの予想は、5つが的中、1つが外れでした。的中：
ナスダックが26,549.85を下回って終える、サービスナウが5%超下落、
イーライリリーとアルファベットが予想とおりの方向に動く、ECBが2.50%で据え置き。外れ：
マイクロソフトは取引開始前の上昇が消え、531.01ドルの基準をわずかに下回る530.14ドルで終えました。
詳しくは[的中記録](#)をご覧ください。

今後の注目予定

時刻 (米東部時間)	イベント
今夜	日銀の金融政策決定。当社の予想は1.25%での据え置き
金 午前8時30分	7~9月期の雇用コスト指数 (労働統計局)
金 午前9時30分	時間外で急落したインテルとアマゾンの取引開始
月 11/2 引け後	アップルの7~9月期 (会計年度第4四半期) 決算
火 11/3	米中間選挙、AMDが引け後に決算発表

条件別シナリオ

- もし インテルの時間外の下落が取引開始まで続けば → 確認：ほかのPC・サーバー向け半導体銘柄
(AMD、エヌビディア) が追随するか、売りがインテルの見通しに限られるか

- もし アマゾンが時間外の下落分を一部取り戻せば → 確認：投資家が424億ドルの現金流出よりも40%超というAWSの成長目標を重視しているか
- もし 雇用コスト指数が上振れすれば → 確認：2年債利回りと、CMEのFedWatchで現在79.6%の12月利上げ確率

予測ではなく、結果に応じて確認すべき点の整理です。

金曜日の予想（結果が出る前の中記録に登録）：インテルの10月30日終値が木曜日の92.07ドルを下回る、アマゾンの10月30日終値が木曜日の243.79ドルを下回る。

市場データ

終値（10/29）

指数	終値	前日比
S&P500	7,721.02	-22.96 (-0.31%)
ダウ工業株30種平均	52,345.80	-129.30 (-0.25%)
ナスダック総合指数	26,188.08	-361.77 (-1.36%)
金利・ドル・商品	水準	前日比
米10年債利回り	4.99%	-0.06ポイント
ドル指数	101.99	-0.20%
WTI原油先物	102.95ドル	+0.17%
金先物	4,037.10ドル	-0.36%
VIX	16.45	-2.72%

指数の終値はロイターの速報値です。金利、ドル、商品、VIXは当社の価格データによる取引終盤の値です。LSEGのデータによると、決算を発表したS&P500採用の253社のうち81%が予想を上回り、7～9月期の利益成長率は31.0%と見込まれています（ロイター）。

大型ハイテク株と半導体

銘柄	終値（10/29）	前日比
メタ（META）	624.52ドル	+1.96%
アップル（AAPL）	348.91ドル	+1.48%
マイクロソフト（MSFT）	530.14ドル	-0.16%
テスラ（TSLA）	403.30ドル	-0.23%
エヌビディア（NVDA）	213.66ドル	-0.80%
ブロードコム（AVGO）	345.00ドル	-1.94%
AMD（AMD）	566.42ドル	-2.08%
インテル（INTC）	92.07ドル	-3.62%
アマゾン（AMZN）	243.79ドル	-4.25%

銘柄	終値 (10/29)	前日比
マイクロン (MU)	934.27ドル	-4.98%
アルファベット (GOOGL)	283.82ドル	-12.64%

通常取引の終値で、時間外取引の値動きは含みません。

値動きの大きかった銘柄

企業	終値	前日比	理由
イーライリリー (LLY)	1,373.00ドル	+6.57%	肥満症治療薬の販売好調で通期売上高見通しを引き上げ
KLA (KLAC)	167.43ドル	+5.45%	利益が予想を上回り、10～12月期の見通しも強い
マスターカード (MA)	635.70ドル	+4.16%	7～9月期売上高14%増、利益も予想超え
キャタピラー (CAT)	647.39ドル	-9.25%	利益は予想を上回ったが成長目標を据え置き
マーベル (MRVL)	218.34ドル	-13.24%	ルメンタム買収に向けた詰めめの協議と報道
フォーティネット (FTNT)	139.10ドル	-20.09%	7～9月期決算と見通しが失望を誘う
スプラウツ (SFM)	48.00ドル	-22.58%	7～9月期が未達、10～12月期の既存店売上高を2～4%減と予想
サービスナウ (NOW)	109.67ドル	-26.95%	利益が未達、10～12月期のcRPO成長見通しが18.5%に鈍化

理由はロイター、AP通信、各社の発表によります。ドアダッシュは、約170億ドル規模でインスタカートを買収することで合意し上昇しました（AP通信）。出来高急増の銘柄は[日本株・米国株のページ](#)にあります。

経済指標と中央銀行

指標	結果	備考
7～9月期GDP速報値（年率）	3.4%	4～6月期2.2%、ロイター調査3.2%
9月のPCE物価（前年比）	3.6%	コア3.1%、いずれもLSEG予想どおり
新規失業保険申請件数（10月24日までの週）	194,000件	ロイター調査199,000件
ECBの預金金利	2.50%	据え置き

住宅以外の設備投資は四半期で12.7%増え、情報処理機器は37.4%増でした（AP通信）。ECBはまた、クリスティーヌ・ラガルド総裁が任期満了の約9カ月前となる2027年2月7日に退任すると発表しました（ユーロニュース）。

注目ニュース

- マーベルとルメンタム：**ブルームバーグは、マーベルが光部品メーカーのルメンタムの買収に向けて詰めめの協議に入っていると報じました。実現すればAIサイクルで最大級の半導体買収の一つになります。引け時点でいずれの企業も合意を確認していません。
- エヌビディア (NVDA)：**米司法省は、2027年前半に完了予定のエヌビディアによる129億ドルのハギング・フェイス買収を調べています（ロイター、CNBC）。エヌビディアは、同プラットフォームは半導体やクラウドに関して中立を保つとしています。

- **ギリアド（GILD）**：通期の製品売上高見通しを上げた一方、取得した研究開発費の計上を反映してGAAPベースの1株損失見通しを拡大しました（会社発表）。

暗号資産

銘柄	価格（取引終盤）	24時間
ビットコイン	80,341ドル	-1.14%
イーサリアム	2,312.77ドル	-1.90%
ソラナ	99.01ドル	-3.22%
XRP	1.27ドル	-4.12%

ハイテク株のリスク回避とFRBのタカ派的な据え置きが重荷となり、ビットコインは日中に8万ドルを割り込み、24時間で約3億5,600万ドルの先物ポジションが清算されました（コインデスク）。

詳しくは[暗号資産のページ](#)をご覧ください。

アジアの半導体

木曜日のソウル市場では、株主還元策が失望を誘ったサムスン電子が4.1%下落した一方、SKハイニックスは2.6%上昇しました（AP通信）。メモリー価格が両社とマイクロンをつなぐ材料で、マイクロンは今日4.98%下落しました。

東京市場

指標	終値	前日比
日経平均株価	64,659.47円	+705.28円（+1.10%）
TOPIX	4,003.28	+11.57（+0.29%）

通期業績予想を引き上げたアドバンテストなど半導体関連が買われて日経平均は3日続伸し、TOPIXも4,000の大台を回復しました（共同通信、フィスコ）。詳しくは[東京市場まとめ](#)をご覧ください。

時間外取引の値動きは発表直後に報じられた初期の数値で、今夜から金曜日の取引開始にかけて変わる可能性があります。出来高急増の銘柄は[日本株・米国株のページ](#)にあります。

このレポートは情報提供のみを目的としており、投資助言ではありません。

出典

- ロイター – アルファベットの売上高未達でAI投資への不安が再燃、米株は下落（Virginia Business） — <https://virginiabusiness.com/wall-street-falls-alphabet-revenue-miss-ai-spending/>
- AP通信 – アルファベット株の歴史的な下落が米市場を押し下げ（ABCニュース） — <https://abcnews.com/Business/wireStory/potentially-historic-drop-alphabets-stock-drag-us-market-137664539>
- アマゾン – 2026年7～9月期決算 — <https://ir.aboutamazon.com/news-release/news-release-details/2026/Amazon-com-Announces-Third-Quarter-Results/default.aspx>
- ロイター – アマゾン、10～12月期の売上高見通しが予想を下回る（Global Banking & Finance Review） — <https://www.globalbankingandfinance.com/amazon-projects-fourth-quarter-sales-estimates/>
- インテル – 2026年7～9月期決算 — <https://www.intel.com/news-events/press-releases/detail/1786/intel-reports-third-quarter-2026-financial-results>
- ロイター – インテル、PC市場の低迷で成長鈍化を示唆（Global Banking & Finance Review） — <https://www.globalbankingandfinance.com/intel-signals-slower-growth-pc-market-remains-pressure/>
- ギリアド – 2026年7～9月期決算（SEC 8-K 添付資料） — <https://www.sec.gov/Archives/edgar/data/0000882095/000088209526000037/exhibit991earningspressrel.htm>
- 米経済分析局（BEA） – 2026年7～9月期GDP（速報値） — <https://www.bea.gov/news/2026/gdp-advance-estimate-3rd-quarter-2026>
- FOXビジネス – 9月のPCE物価とFedWatchの確率 — <https://www.foxbusiness.com/economy/september-2026-pce-inflation>

- AP通信 – 米経済は7～9月期に3.4%の力強いペースで成長（PBS NewsHour） — <https://www.pbs.org/newshour/economy/u-s-economy-grows-at-brisk-3-4-pace-in-third-quarter-on-strong-consumer-spending-and-ai-investment>
- ロイター – 米新規失業保険申請件数、57年ぶり低水準付近で推移 — <https://www.933thedrive.com/2026/10/29/us-weekly-jobless-claims-hover-near-57-year-lows/>
- ECB – 金融政策決定（2026年10月29日） — <https://www.ecb.europa.eu/press/pr/date/2026/html/ecb.mp261029~9a493adf17.en.html>
- ユーロニュース – ECBは金利を2.5%に据え置き、ラガルド総裁が早期退任を表明 — <https://www.euronews.com/2026/10/29/ecb-holds-rates-at-25-as-lagarde-announces-early-exit-with-inflation-near-double-the-target>
- ブルームバーグ – マーベル、ルメンタム買収で合意間近と報道 — <https://www.bloomberg.com/news/articles/2026-10-28/marvell-is-said-to-near-deal-for-lumentum-in-ai-related-megadeal>
- CNBC – 米司法省、エヌビディアの129億ドルのハギング・フェイス買収を調査 — <https://www.cnbc.com/2026/10/28/doj-questions-nvidias-12point9-billion-hugging-face-deal.html>
- コインデスク – ハイテク株のリスク回避とFRBのタカ派姿勢でビットコインが8万ドル割れ — <https://www.coindesk.com/markets/2026/10/29/bitcoin-dips-below-usd80-000-as-samsung-led-risk-aversion-in-tech-and-a-hawkish-fed-weigh-on-crypto>
- AMD – 2026年7～9月期決算の発表日 — <https://ir.amd.com/news-events/press-releases/detail/1300/amd-to-report-fiscal-third-quarter-2026-financial-results>
- 共同通信（OANDA Lab掲載） – 東証続伸、705円高 — https://www.oanda.jp/lab-education/market_news/kn_2026102901001230/
- 財経新聞（フィスコ） – 日経平均は3日続伸、アドバンテストが1銘柄で約407円分押し上げ（前場） — <https://www.zaikei.co.jp/article/20261029/875436.html>

本レポートは情報提供を目的としたものであり、投資勧誘ではありません。投資判断はご自身の責任で行ってください。

本資料の著作権はWorld Money RoadMap（worldmoneyroadmap.com）に帰属します。個人的な閲覧目的でのみご利用いただけます。許可なく他のサイト・SNS・メッセージ等への転載や再配布はできません。引用の際は出典（worldmoneyroadmap.com）を明記してください。原文: <https://worldmoneyroadmap.com/ja/reports/2026-10-29-evening/>